

標本調査(2)

【1】ある中学校で生徒全員の1ヶ月の平均読書冊数を調べるために標本調査をすることになった。次のような標本の選び方は適切かどうか、またその理由を答えなさい。

(1) 図書室で本を借りた生徒を標本とする。

適切かどうか _____

理由 _____

(2) 出席番号が7の倍数の生徒を標本とする。

適切かどうか _____

理由 _____

【2】次の□にあてはまる言葉をかきなさい。

(1) 集団の性質を調べるために対象の全てについて行う調査を $\textcircled{ア}$ □ といい、対象の一部分を調べて全体を推測する調査を $\textcircled{イ}$ □ という。

(2) 標本調査をするために、集団の一部分をかたよりのないように取り出すことを $\textcircled{ウ}$ □ に抽出するという。

(3) 標本調査で調査の対象となる集団全体を $\textcircled{エ}$ □ といい、調査するために取り出した一部分を $\textcircled{オ}$ □ という。

【3】ある製菓工場^{せいかに}で作られた箱入りのお菓子の中から300箱を選んで調べたところ、その中の4箱が不良品だった。この工場で3万箱のお菓子を作ると、およそ何箱の不良品がふくまれると考えられるか、□をうめて答えなさい。

標本の数とその中の不良品の数の比は $300 : \textcircled{カ}$ = $\textcircled{キ}$: 1 …①

3万箱のお菓子にふくまれる不良品の数を x 箱とすると、

3万箱とその中の不良品の数の比は $\textcircled{ク}$ □ : x …②

①と②の比を等しいと考えると、 $\textcircled{ケ}$ □ : 1 = $\textcircled{コ}$ □ : x

$x = \textcircled{カ}$ □

よって、3万箱の中にはおよそ $\textcircled{ク}$ □ 箱の不良品がふくまれると考えられる。

答え _____

